

令和 8 年 10 月 19 日

課 名 総務局研究開発課

担当者 研究開発担当部長(兼)

研究開発課長 東

内 線 2404

課 名 商工労働局自動車・新産業課

担当者 課長 出射

内 線 3361

令和 8 年度 県立総合技術研究所 西部・東部工業技術センター 「合同研究成果発表会」の開催について

1 要旨・目的

県立総合技術研究所西部工業技術センター及び東部工業技術センターの特徴や強み・最新技術・研究成果等を企業に広く紹介する研究成果発表会を両センター合同で開催する。

本合同発表会に参加してもらうことで、これまでいずれかのセンターのみを認知・利用していた利用者にも別のセンターの技術や設備を認知してもらい、相乗効果を生み出すことで更なる利用促進を図る。

2 概要

(1) 実施主体

県立総合技術研究所 西部工業技術センター・東部工業技術センター

(2) 公開期間

令和 8 年 12 月 1 日（火）～12 月 31 日（木）

(3) 開催形式

オンライン（Box によるオンデマンド方式）

(4) 実施内容

研究成果発表及び機器紹介を行う。ウェブ上でテーマごとに動画を掲載し、参加者が所望の動画を選択して視聴する形式とする。

ア 西部工業技術センター 8 件

イ 西部工業技術センター生産技術アカデミー 6 件

ウ 東部工業技術センター 6 件

3 その他

「合同研究成果発表会」ウェブページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/27/godo-seika-r8.html>

合同研究成果発表会

～ものづくり・素材からDXまで、地域産業を支える
東西センターの研究成果を いつでも、どこでも～

＜オンデマンド開催＞

● 開催概要

広島県立総合技術研究所 西部・東部工業技術センターでは、地域製造業の皆様が直面する課題解決に向け、日々実践的な技術開発と企業支援に取り組んでいます。本発表会では、「AI・DXの現場実装」「音・熱・電磁波の高度計測」「溶接・破面解析・新素材評価」など、現場や事業に直結する最新の研究成果と支援事例を一堂にご紹介します。あわせて、新たに導入した最先端設備の活用ノウハウも公開いたします。

今回は初の試みとして【オンデマンド形式】で開催いたします。期間中は好きな時間に、**両センターそれぞれの特色ある技術発表**をご視聴いただけます。現場の技術革新や新製品開発のヒントとして、ぜひお役立てください。

● 開催方法： オンデマンド 開催（動画配信）

● 配信期間： 令和8年12月1日(火)～12月31日(木) ※ 期間中いつでも視聴可能

● 参加費： 無料（事前申込制）

● プログラム： 次の技術分野の 20 テーマ（発表タイトルは次ページ）

西部工業技術センター8題、生産技術アカデミ6題、東部工業技術センター6題

「DX・AI」「シミュレーション」「有機・高分子材料」「溶接・接合」
「音・振動」「材料評価」「分析・可視化」「デザイン・先進ものづくり」

● 発表時間： 各テーマ 10分 程度

● 申込方法： 以下のURL もしくは 右の二次元コードから

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/27/godo-seika-r8.html>

※ 申込締切：令和8年11月30日(月)



● 視聴方法： 登録したメールアドレスに視聴URLを送付します

● お問合先： 西部工業技術センター 技術支援部 E-Mail: wkcgiijutsu@pref.hiroshima.lg.jp TEL: 0823-74-1151

● 主催： 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター / 東部工業技術センター

プログラム

研究成果・技術ソリューション一覧

※各発表10分程度です

			DX・AI	シミュレーション	有機・高分子材料	溶接・接合	音・振動	材料評価	分析・可視化	デザイン・先進ものづくり
西部工業技術センター	W1	鋳造CAEに用いる入力パラメータの適正化による解析精度向上		◎				○		○
	W2	樹脂複合材の熱伝導率に及ぼす金属フィラー配合率の影響評価			◎			○		
	W3	金属破面の画像解析及びAI学習による破壊形態予測技術の開発	○					◎		○
	W4	高融点樹脂に対応した樹脂粘度測定装置の開発			◎				○	○
	W5	生分解性樹脂材料の広島県海域における海洋分解性評価方法の構築			○				◎	
	W6	立体形状の製品に対応した電磁波遮蔽性能評価装置の開発						○	◎	
	W7	金型重力鋳造におけるアルミニウム铸件と金型界面の顕微鏡観察		◎				○		○
	W8	ハードコート処理したポリカーボネート板における耐候劣化評価法の検討			○			○	◎	
生産技術アカデミー	A1	アスパラガス立茎支援AIアプリ「アスなび」の開発	◎							○
	A2	パラメトリック設計によるデザインプロセスの開発	○							◎
	A3	撮像データにより自律した動作を実現する産業用ロボットシステムの開発	◎							○
	A4	斜めX線CTの紹介						○	◎	
	A5	薄板鋼板のsin2ψとcosa法 X線残留応力測定と比較						○	◎	
	A6	ファイバーレーザ加工システムの紹介				◎			○	
東部工業技術センター	E1	音響・振動シミュレーションの技術基盤構築		○	○		◎			
	E2	歯車良否判定のための深層学習を用いたかみ合い音識別手法の開発 ～識別性能に及ぼすスペクトログラム生成条件の影響～	○				◎			
	E3	歯車良否判定のための深層学習を用いたかみ合い音識別手法の開発 ～識別性能に及ぼす学習モデルの影響～	○				◎			
	E4	ディープラーニング実践プログラミングの解説 ～ニューラルネットワークを「理解する」から「実装する」へ～	◎							
	E5	摩擦攪拌点接合における接合強度の予測技術の開発	○			◎		○		
	E6	多機能熱分解GCMSの紹介						○	◎	